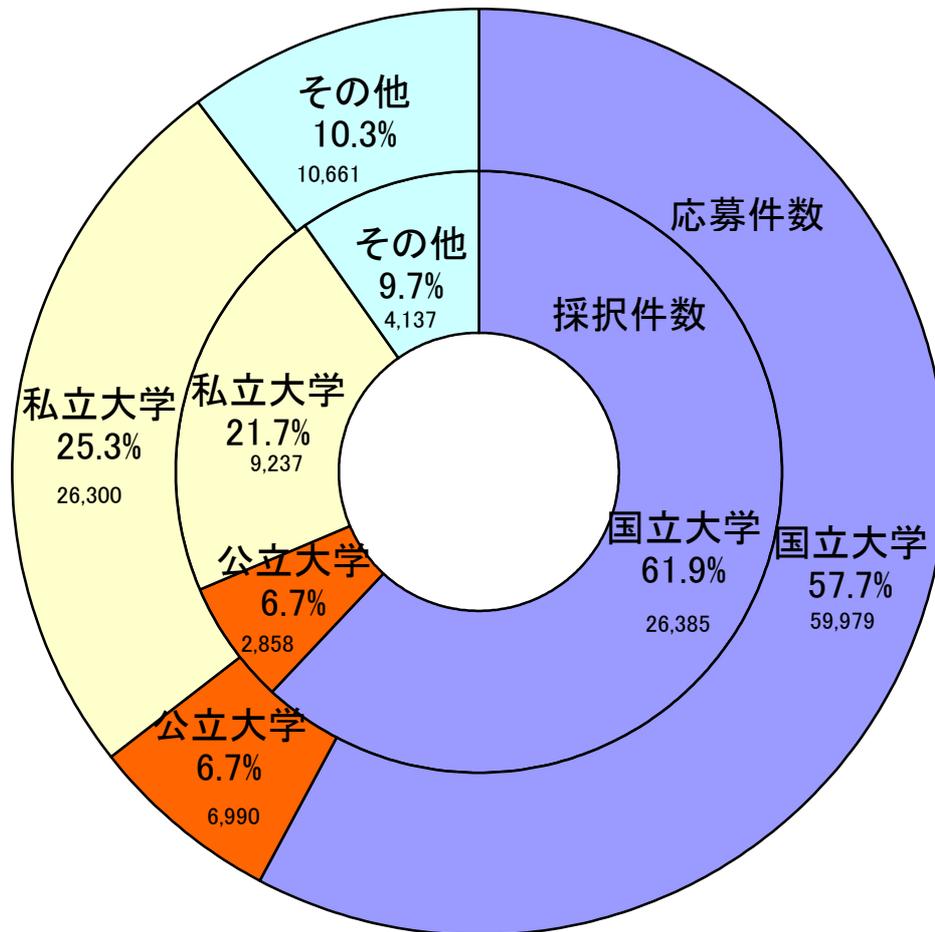


平成16年度科学研究費補助金 配分状況
 —研究機関種別の応募件数・採択件数(新規採択分+継続分)—



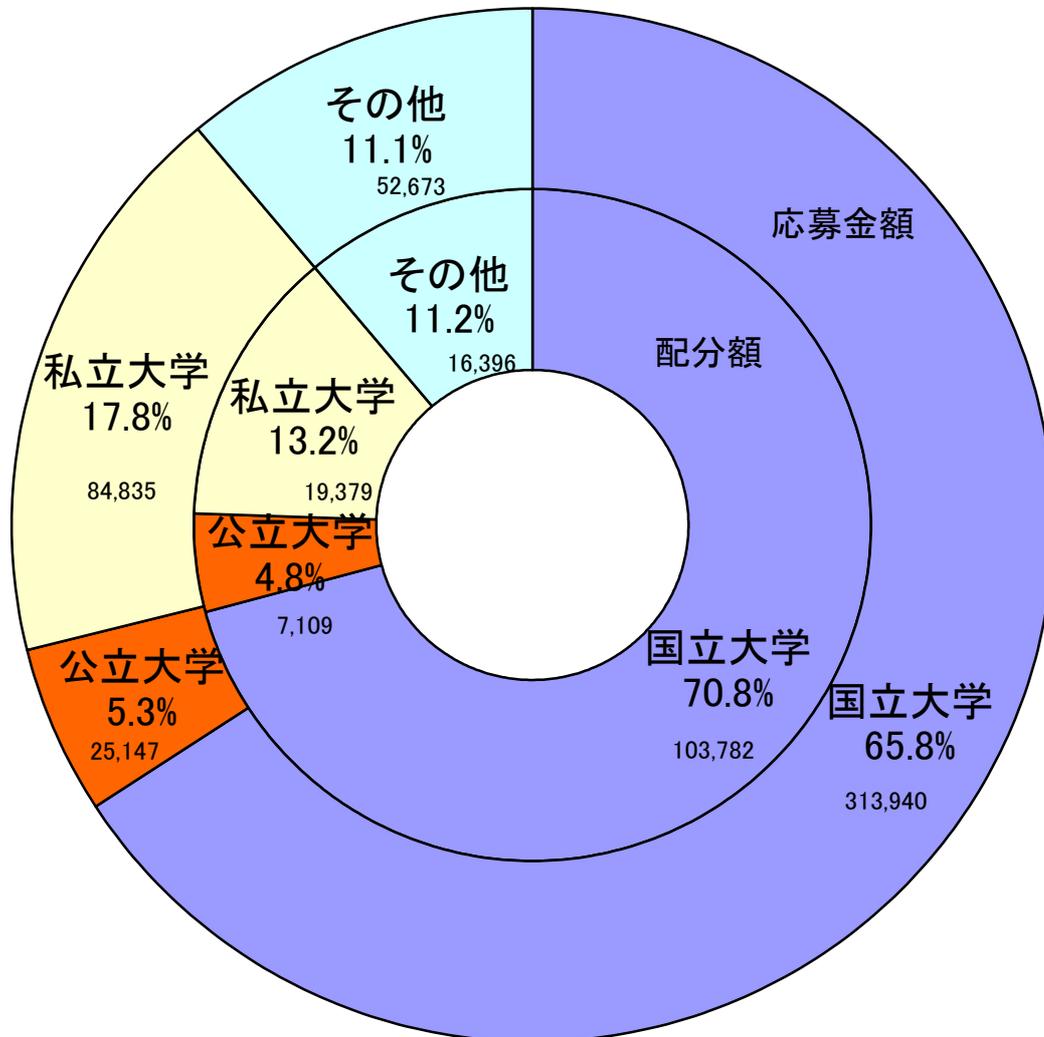
その他の内訳

研究機関種別	応募件数		採択件数	
	件数	割合	件数	割合
その他	10,661	< 10.3% >	4,137	< 9.7% >
短期大学、高等専門学校	3,094	< 3.0% >	869	< 2.0% >
大学共同利用機関	1,319	< 1.3% >	734	< 1.7% >
国・公立試験研究機関	1,348	< 1.3% >	619	< 1.5% >
特殊法人・独立行政法人	3,636	< 3.5% >	1,420	< 3.3% >
企業等の研究所	151	< 0.1% >	36	< 0.1% >
その他	1,113	< 1.1% >	459	< 1.1% >

平成16年度科学研究費補助金のうち、特別推進研究、特定領域研究、基盤研究、萌芽研究、若手研究、学術創成研究費の研究課題(新規採択分+継続分)の応募件数(103,930件)及び採択件数(42,617件)について分類したものである。

平成16年度科学研究費補助金 配分状況
 ー研究機関種別の応募金額・配分額(直接経費)(新規採択分+継続分)ー

(単位:百万円)



その他の内訳

(金額単位:百万円)

研究機関種別	応募金額	配分額<直接経費>
その他	52,673 < 11.1% >	16,396 < 11.2% >
短期大学、高等専門学校	7,745 < 1.6% >	1,167 < 0.8% >
大学共同利用機関	12,127 < 2.5% >	5,796 < 4.0% >
国・公立試験研究機関	6,252 < 1.3% >	2,399 < 1.6% >
特殊法人・独立行政法人	19,765 < 4.1% >	5,346 < 3.6% >
企業等の研究所	1,742 < 0.4% >	161 < 0.1% >
その他	5,042 < 1.1% >	1,527 < 1.0% >

平成16年度科学研究費補助金のうち、特別推進研究、特定領域研究、基盤研究、萌芽研究、若手研究、学術創成研究費の研究課題(新規採択分+継続分)の応募金額(476,595百万円)及び配分額(146,667百万円)について分類したものである。

平成16年度科学研究費補助金 配分状況(研究機関種別)

(金額単位:千円)

研究機関種別	大学教員数	応募件数	採択件数	応募額	配分額(直接経費) (a)	配分額(間接経費) (b)	配分額(合計) (a+b)
国立大学	60,885 (38.4%)	59,979 (57.7%)	26,385 (61.9%)	313,939,629 (65.8%)	103,781,755 (70.8%)	9,626,430 (79.4%)	113,408,185 (71.4%)
公立大学	11,188 (7.0%)	6,990 (6.7%)	2,858 (6.7%)	25,146,688 (5.3%)	7,109,423 (4.8%)	276,870 (2.3%)	7,386,293 (4.7%)
私立大学	86,683 (54.6%)	26,300 (25.3%)	9,237 (21.7%)	84,835,398 (17.8%)	19,379,835 (13.2%)	902,250 (7.4%)	20,282,085 (12.8%)
その他	— —	10,661 (10.3%)	4,137 (9.7%)	52,673,353 (11.1%)	16,396,258 (11.2%)	1,321,740 (10.9%)	17,717,998 (11.1%)
合計	158,756 (100.0%)	103,930 (100.0%)	42,617 (100.0%)	476,595,068 (100.0%)	146,667,271 (100.0%)	12,127,290 (100.0%)	158,794,561 (100.0%)

注1) 平成16年度の特別推進研究、特定領域研究、基盤研究、萌芽研究、若手研究、学術創成研究費の(新規採択+継続分)について分類したものである。

2) 「その他」は、短期大学、高等専門学校、大学共同利用機関、独立行政法人、企業等の研究所等である。

3) 研究代表者が所属している研究機関による分類である。科学研究費補助金による研究は、研究分担者を含めた研究組織により実施されていることから、必ずしも研究分担者をも含めた研究の実態を示すものではない。

4) 大学教員数は、平成16年度学校基本調査速報高等教育機関統計表一覧による。